



# 市民とともに進める 防災対策

**2023年度下期  
市長と語ろう会（地域団体向け）**



# 目次

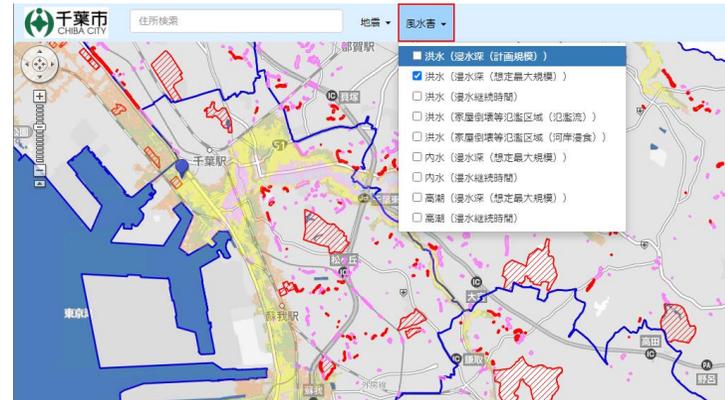
I	家庭での備え	1
II	地域での助け合い	13
III	行政の救助・支援	15
IV	千葉市災害に強いまちづくり 政策パッケージ	23

# I 家庭での備え

## 自分と家族を守るためにできること

### 1 ハザードマップを確認

- ・自らの判断で適切に避難できるよう、あらかじめ自宅付近などの災害リスクや避難場所をハザードマップで確認
- ・千葉市地震・風水害ハザードマップ (WEB版)で確認することも可能



千葉市 ハザードマップ

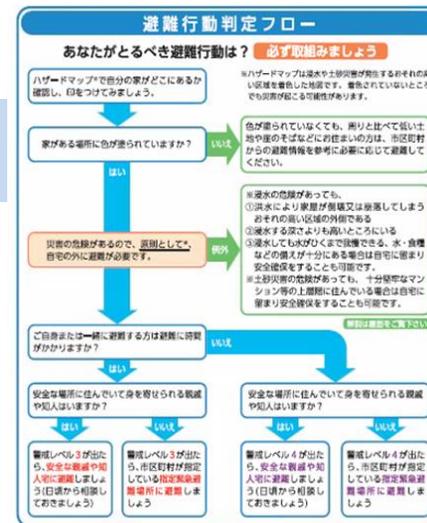
検索

### 2 避難行動判定フローを確認

自らの命は自らが守る意識を持ち、自宅付近などの災害リスクと取るべき避難行動を確認

千葉市 避難行動判定フロー

検索



### 3 避難情報を確認

- ・警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難
- ・避難に時間を要する高齢者等（高齢者、障害者、避難支援者など）は、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら、危険な場所から高齢者等は避難

警戒レベル	とるべき行動	避難情報など
警戒レベル5	命の危険直ちに安全確保	緊急安全確保
警戒レベル4	危険な場所から 全員避難	避難指示
警戒レベル3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
警戒レベル2	自らの避難行動を確認	大雨注意報など
警戒レベル1	災害への心構えを高める	早期注意情報

# 4 マイ・タイムラインの作成

- ・災害のリスクが高まるときに、自分や家族がとるべき行動を時系列に整理するもの
- ・ハザードマップなどを確認し、ご家族と一緒にマイ・タイムラインを作成しておく

## マイ・タイムライン ~もしもプラン~

いざというときにあわてず行動するため、自分<マイ>の避難行動計画<タイムライン>を作りましょう。

**STEP 1 自宅の状況を確認**

あなたの住んでいる地域は？  
 浸水想定区域  土砂災害警戒区域  
 住んでいる場所の浸水想定深は？  
 【原因（ ） 浸水深（ ）】

**STEP 2 避難先・避難経路を決定**

どこに避難する？ 避難の途中で注意する場所は？

候補1 友人宅 【歩いて約 10分】 ⇒ 【土砂災害警戒区域は迂回】

候補2 A中学校 【歩いて約 20分】 ⇒ 【 】

● 家族の連絡先 / 緊急連絡先

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 (友人 )

TEL △△△-△△△-△△△ (親戚 )

TEL ☆☆☆-☆☆☆-☆☆☆ (職場 )

TEL - - ( )

(警戒レベル) 取るべき行動	〔レベル1〕 災害への心構えを高める	〔レベル2〕 自主避難など注意の呼びかけ	〔レベル3〕 避難に時間がかかる人は危険な場所から避難！	〔レベル4〕 危険な場所から全自主避難！	〔レベル5〕 災害の 発生又は切迫！
避難情報等		自主避難など	高齢者等避難	避難指示	
気象警報、 災害情報等	早期注意情報 (警報級の可能性)	大雨注意報 / 洪水注意報	大雨警報 / 洪水警報	土砂災害警戒情報	
	テレビや気象庁の HPを確認	高潮注意報	高潮警報 / 高潮特別警報	高潮警報 / 高潮特別警報	
		氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	

わたしと家族  
行動プラン

- 天気予報の確認
- 作成したマイ・タイムラインの再確認
- 非常用持出袋の確認
- 家族の今後の予定や居場所の確認
- 友人宅に避難させてもらうことを依頼

地域

- 携帯電話の充電
- 家の雨戸を閉める
- ハザードマップで安全な経路を再確認
- 非常用持出品の準備
- 近所の人と避難方法などを情報交換

避難所の開設状況を確認

避難開始 (私) → 避難完了 (私)

避難開始 (母・妻) → 避難完了 (母・妻)

家族の避難に影響が出ない範囲で！

隣の高齢者宅に避難の呼びかけ

避難場所への通り道にある家に声掛け

命の危険、直ちに安全を確保！

大雨の発生～約1日前

大雨の発生～約1日前

大雨の発生～約1日前

大雨の発生～約1日前

大雨の発生～約1日前



千葉県 マイタイムライン 検索

## 5 情報入手手段①

### ● 千葉市防災ポータルサイト

- リアルタイムに地震情報や気象情報などの災害情報・緊急情報を総合的に提供するWebサイト

The screenshot shows the Chiba City Disaster Portal Site mobile app interface. At the top, there is a green header with the Chiba City logo and the text '千葉市防災ポータルサイト'. Below this is an orange button labeled '千葉市防災マップ'. Underneath, there is a link: '千葉市防災マップ確認時の免責事項について (必ずご確認ください。)'.

The main content area is divided into sections:

- 緊急情報** (Emergency Information): A green section with an information icon and a '一覧' (List) button. Below it, a white box states '緊急情報はありません。' (There is no emergency information).
- 気象情報・地震情報等** (Weather, Earthquake, etc.): A green section with a speech bubble icon. Below it, a white box titled '発表中の情報' (Information being released) shows '気象情報' (Weather Information) with the date '2023/09/04 16:01 発表' and a yellow '雷注意報' (Thunderstorm Warning) tag.
- お知らせ** (Notice): A green section with a speech bubble icon and a '一覧' (List) button. Below it, a white box shows the date '2023/09/01' and the text '関東大震災から100年'.



スマホ  
表示

### ● 千葉市ホームページの災害時表示

- 大規模災害が発生したら、防災情報のみに限定して発信する。
- 災害の規模や状況によって表示の方法を使い分け、適切な情報発信を行う。

The screenshot shows the Chiba City Home Page mobile app interface during a disaster. At the top, there is a green header with the Chiba City logo and the text '千葉市 CHIBA CITY'. Below this is a red banner with the text '千葉市 ホームページ (緊急時簡易版)' (Chiba City Home Page (Emergency Simplified Version)).

Below the banner, there is a white box with the text: '大規模災害の緊急時暫定版トップページに切り替えました。' (Switched to the emergency temporary version of the top page for large-scale disasters).

The main content area is divided into sections:

- 緊急対応モード** (Emergency Response Mode): A white box with a red border containing the text: 'ホームページの緊急対応モードに切り替えています。台風第XX号の上陸により、市内に避難指示が発令されています。避難所は「開設している避難所一覧」のページをご覧ください。' (Switching to emergency response mode on the home page. Due to the landfall of Typhoon No. XX, evacuation instructions have been issued in the city. Please see the 'List of Evacuation Sites' page for evacuation sites.)
- 重要なお知らせ** (Important Notice): A white box with a red border containing a list of links: 'ちばし安全・安心メール', '地震・風水害ハザードマップ', '災害時の情報提供', '家具類の転倒・落下を防ぎましょう', 'あなたのまちにも「自主防災組織」', '防災・減災対策', 'ペットの災害対策について'.

スマホ  
表示

## 5 情報入手手段②

- **ちばし安全・安心メール**

避難指示などの緊急情報をはじめ、防災・防犯情報をEメールで配信。登録は、[entry@chiba-an.jp](mailto:entry@chiba-an.jp) へ空メール



- **Yahoo!防災速報 アプリ**

避難指示などの緊急情報に加え、地震・豪雨・津波などの情報入手できる



- **NHKニュース・防災 アプリ**

最新ニュースや災害情報をいち早く入手できる

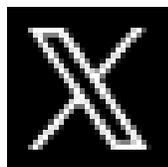


- **SNS千葉県公式アカウント**

LINE



X(旧Twitter)



Facebook



## 5 情報入手手段③

### ● 防災行政無線のテレホンサービス

防災行政無線で放送した最新内容の電話確認サービス

**【電話番号】 050-5530-9907** ※放送後24時間を過ぎた情報は確認できません

### ● 電話・FAXによる災害時緊急情報配信サービス

携帯電話による緊急情報の入手が困難な高齢者などを対象として、  
固定電話やFAXに災害時の緊急情報を配信

**土砂災害(特別)警戒区域にお住まいの方は、要件※に関わらず、登録できます**

※<登録要件>

- ・電話…高齢者、障害者などの要配慮者や防災行政無線が聞き取りにくい方のうち、  
携帯電話やスマートフォンなどを使用していない方
- ・FAX…聴覚障害者の方などで、携帯電話やスマートフォンなどを使用していない方

<申請方法>

市HP・窓口(防災対策課、各区地域づくり支援課)で入手できる申請書を記入し、窓口または郵送・メール・FAXから申請

### ● 多言語防災メール配信サービス

- ・外国人在住者を対象に、多言語(12言語)で防災情報を配信
- ・千葉県国際交流協会LINE外国人相談で防災情報を配信
- ・「外国人市民のための防災ガイドブック」(7言語)も配布



**【問い合わせ先】** 千葉県防災対策課 TEL 043-245-5113

# 6 雨量・河川等水位情報



千葉県防災ポータルで公開→<https://city-chiba.my.site.com/>

**関連サイトリンク集**

- 気象情報
- 雨量・河川等水位情報
  - 千葉県雨量観測システム
  - 河川水位情報（危機管理型水位計） 都川、坂月川、村田川、鎌田川、生実川
  - 河川水位情報（危機管理型水位計以外） 都川、村田川、花見川
  - 草野水のみち水位情報
  - 坂月第2調整池水位情報
  - 大雨時における避難情報の発令基準と対応（草野水のみち周辺）
- 土砂災害情報
- ライフライン情報
- 交通情報
- 医療機関情報
- 非常用井戸
- 防災関連地図
- 情報配信など
- 防犯防災消防情報
- 災害時の緊急連絡先

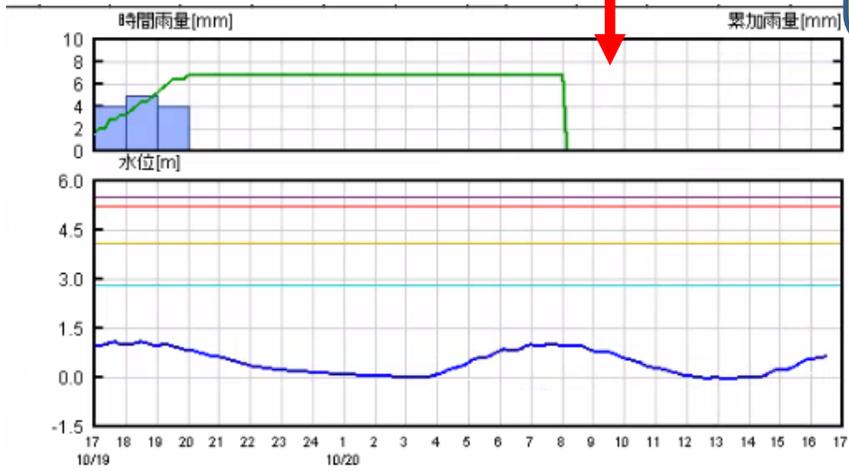
**雨量・水位情報**  
最新の雨量・水位情報をお知らせします。提供可能区域は

20H 16時40分 現在

欠件	
日時	10/20 16:40
都川水位	↑ 2.78[m]
村田川水位	2.80[m]
はん濫注意水位	4.10[m]
はん濫危険水位	5.22[m]
水防団待機水位	> 2.80[m]

**凡例**

- 計測の水位の観測値
- はん濫危険水位
- はん濫注意水位
- 水防団待機水位
- 通水
- 気流観測地点



観測局ごとの雨量・水位が確認可能

**凡例**

**雨量**

- 時間雨量 [mm]
- 累加雨量 [mm]

**水位**

- 水位 [m]
- 計画高水位相当 ( 5.52 m)
- はん濫危険水位 ( 5.22 m)
- はん濫注意水位 ( 4.10 m)
- 水防団待機水位 ( 2.80 m)

## 7 家庭での備蓄(ローリングストック)

日頃から自宅で使用している食料品や日用品を少し多めに備える

1 食べ物や日用品を  
少し多めに購入



2 古いものから順に消費



3 減った分を補充



- ・発災後、数日間(最低3日分、できれば1週間分)を自足できるように、家族構成などを考慮した、準備が必要。
- ・乳幼児や高齢者、食事療養を受けている方などがいる場合は、その家族に合わせた食品なども備えが必要。

## 8 防水板の設置

### ● 防水板設置工事の助成制度

雨水の流入を防ぎ浸水被害を軽減するため、防水板設置工事費用の一部を助成



設置事例：一般住宅

防水板とは：

建物等の出入口に設置し、金属板などの浸水に耐える材質で、取り外しまたは移動が可能なもの

○助成対象：防水板費用および防水板設置関連工事

○助成額：工事費用の1/2(1つの建物について上限75万円)

○助成範囲：過去に浸水被害があった地域

○助成対象者：防水板を設置する建物の所有者または使用者

※詳しくは

【問い合わせ先】 下水道営業課 TEL 043-245-5411

千葉市防水板

検索

YouTubeでPR動画がご覧いただけます→



## 9 雨水貯留槽・浸透ます設置の補助制度①

宅地内への雨水貯留槽及び雨水浸透ますの設置工事費用の補助。  
雨水を貯留又は浸透させることで、河川等への負担を軽減、浸水被害の緩和に役立つ。

### 雨水貯留槽

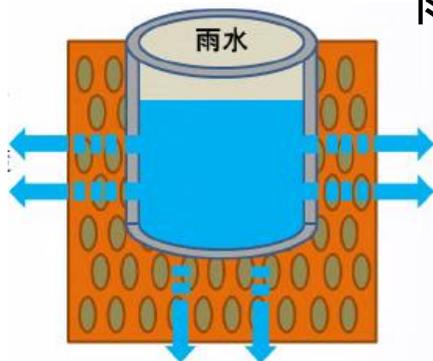
屋根に降った雨をタンクに貯め、庭への散水等に使用できる。



- 雨水を一時貯留し、河川への負担を軽減。
- 雨水の活用により水道料金や下水道料金の節約になる。

### 雨水浸透ます

「ます」の側面に開いた穴から、雨水を地下へ浸透させることで、  
雨水の流出を抑える。



- 雨水の流出を抑え、浸水被害を軽減する。
- 地下水を涵養(かんよう)し、緑と水辺を保全する。
- 健全な水の循環を守る。

## 9 雨水貯留槽・浸透ます設置の補助制度②

### [補助対象の施設と補助金額]

補助対象施設		補助金額	
区分	規格		
浄化槽を雨水貯留槽に改造する場合	既設の単独又は合併処理浄化槽	1基あたり	75,000円
市販雨水貯留槽を設置する場合 (建物1棟に対し1基まで)	容量100ℓ以上200ℓ未満	1基あたり	18,000円
	容量200ℓ以上	1基あたり	25,000円
雨水浸透ますを設置する場合 (建物1棟に対し4個まで)	ます口径150mm	1個あたり	11,000円
	ます口径200mm	1個あたり	13,000円
	ます口径300mm	1個あたり	16,000円
	ます口径350mm以上	1個あたり	26,000円

※ 補助申請金額 : 千円以下切捨て

### [補助対象区域]

下水道を使用している区域または、今後使用できる区域

※詳しくは【問い合わせ先】 下水道営業課 TEL 043-245-5412

千葉市 雨水貯留槽

検索



# 10 家庭での家具転倒防止対策

- ◆自ら家具転倒防止金具等を取り付けることが難しい高齢者・障害者世帯に対して、費用の一部を助成

## [対象となる方]

65歳以上の高齢者のみの世帯や重度障害者のみの世帯など

## [助成対象費用]

出張料 5,000円を上限

取付費用 家具1台あたり500円を上限(5台まで)

※助成額を超えた場合の差額及び金具代は利用者負担

※助成は1世帯1回限り



※詳しくは【問い合わせ先】

お住まいの区の保健福祉センター―高齢障害支援課(高齢支援班・障害支援班)へ

千葉市 家具転倒防止対策事業

検索



## Ⅱ 地域での助け合い

### 地域の助け合いが命を救う

対応できる件数は  
限られている

倒壊家屋からの脱出(阪神・淡路大震災)

- ① 自力又は近所の助けを借りて →98%
- ② 消防・警察などの救助 →2%



### 1 自主防災組織(災害による被害の予防・軽減するために結成した組織)

- ・結成数1,027組織 ・結成率(全世帯割合)58.9%(2023年9月時点)
- ・助成制度 ①設置助成 ②活動助成 ③資機材購入・賃借助成、再助成

#### 【自主防災組織の取組みの一例】

- ・「無事です」と文字が書かれたタオルを配布し、災害時の安否確認に活用
- ・自主防災組織への加入世帯に対し、防災協力マニュアルを作成・配布

#### 【資機材購入・賃借助成の活用事例】

- ・停電発生時に備えた発電機の購入

#### 【自主防災組織の活動支援】

- ・訓練用資機材(初期消火用資機材、煙体験ハウス)の貸与

## 2 避難所運営委員会



↑ 防災用テント

発災直後の混乱の中でも、住民が、生き残るためには最低限のことを、自ら行っていく必要がある。

避難所となる施設を中心に町内自治会等の地域の団体が連携し、平常時から避難所の開設・運営の体制づくりを行っている。

結成数(結成率) (2023年8月末)

●結成数 268か所

中央	: 53 (100)	花見川	: 48 ( 98)	稲毛	: 42 (100)
若葉	: 46 (100)	緑	: 34 (100)	美浜	: 45 ( 94)



↑ 段ボールベッド・パーテーション

### ★ 避難所運営委員会への支援策 ★

- 避難所開設・運営のための動画を公開
- 避難所開設・運営マニュアルの作成
- 避難所運営委員会活動支援補助金

# Ⅲ 行政の救助・支援

## 1 防災体制の強化

### ● 「千葉市地域防災計画」の見直し

本市の防災対策に関する基本的かつ総合的な計画である千葉市地域防災計画について、過去の災害の教訓を踏まえ毎年検討を加え、必要に応じて見直しを実施

### ● 「千葉市国土強靱化地域計画」の改定

大規模自然災害が発生しても機能不全に陥らない、安全・安心な地域づくりを更に推進するため、防災及び減災に係る事前施策を定めた計画。2023年3月に計画を改定

### ● 災害救助法による救助実施市の指定

2023年4月に災害救助法に基づく救助実施市の指定を受け、迅速かつ円滑な救助を実施

## 2 インフラの耐震化

### ● 道路の橋梁や下水道施設などの耐震化を推進

- ・大規模地震発生時の避難・救援・物資供給ルートとなる緊急輸送道路等の橋梁について耐震化を推進
- ・緊急輸送道路下や避難所下流などの下水管きよの耐震化を推進
- ・避難所となっている市立小中学校等へのマンホールトイレの設置

## 4 避難所等の強化

地域防災力を強化・向上させるため、避難所等に対する各種対策に取り組む

### ● 電力の強靱化

太陽光発電設備と蓄電池を備え、停電時でも使用できる電気を確保  
太陽光発電・蓄電池設備の設置が難しい施設にはポータブル蓄電池を配備

### ● 通信の強靱化

携帯電話基地局の電力維持、固定電話網の維持、地域防災無線の強化

### ● デジタルサイネージによる災害情報の配信

災害時に緊急情報を配信(全公民館に設置済み)

### ● 防災ラジオの更新

コミュニティFM経由で緊急情報を受信し、自動起動するラジオに更新

### ● マンホールトイレの整備

避難所となる市立学校へ計画的に整備(2023年度末に計166か所予定)

### ● 地域避難施設の認定

感染症等を踏まえた分散避難を推進するため、指定避難所以外の避難先として、町内自治会集会所などを地域避難施設に認定(2023年7月末 計88か所)。  
食料・水・携帯トイレ・防災行政無線戸別受信機を整備。

### ● 避難所運営の体制作りのための補助金を交付

災害時に避難所を開設・運営するためなどの経費を補助(年3万円を上限)

## 5 災害用備蓄の整備

発災から3日間に必要となる最低限の物資等を賄うことができるよう、市民の自助による備蓄を補完する目的として、計画的に整備を行う。

- 災害時に最低限必要な食料・飲料水及び避難所の開設・運営に必要な資機材等を、各指定避難所や区拠点倉庫に分散して備蓄
- 想定避難者50人に対して1基分のトイレの確保を目標に、携帯トイレやマンホールトイレなどの災害用トイレを各指定避難所へ整備
- 感染症対策用の段ボールベッドやフェイスシールド等の備蓄品を整備（2020年度に新規整備）

### [市の主な備蓄品(2023年4月)]

#### 食料・飲料水

品目	食料(アルファ米・クラッカー)	ペットボトル水
整備数	674,390食	541,315本

#### 資機材等

品目	毛布 (アルミ毛布含む)	発電機 (ガスパワー)	マンホールトイレ	携帯トイレ
整備数	80,956枚	327台	160か所(800基)	322,391回分

## 6 物資の供給体制の整備

- 災害時において物資が避難所へ届くまでに多くの混乱が見られるため、物資供給を円滑に行う体制の整備を進めている。

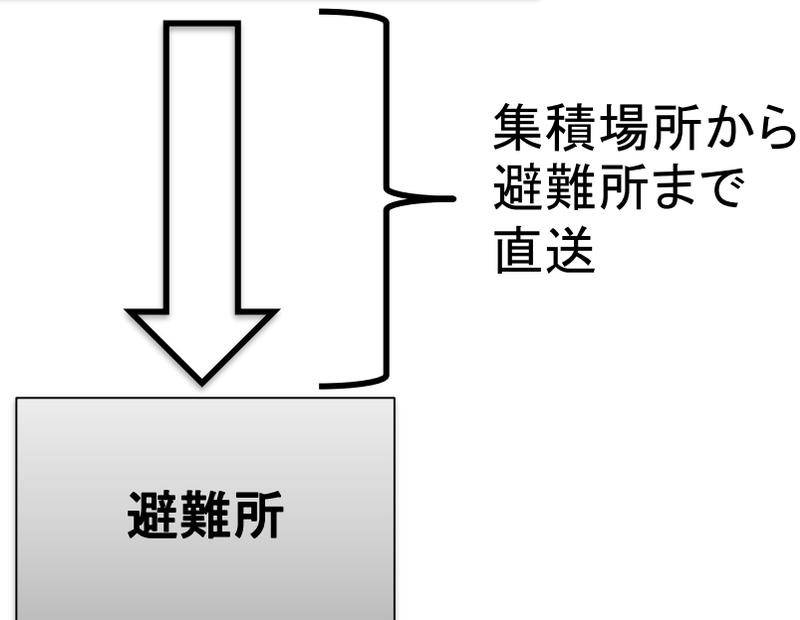
→東日本大震災以降の変更点

- ・避難所へのプッシュ型物資供給
  - ・物資供給マニュアルの作成
  - ・運送事業者との災害時応援協定の締結
  - ・国や県の物資調達・輸送調整等支援システムへの参加
  - ・物資供給訓練の実施 など
- 災害直後は避難所からの要請を待たずプッシュ型で物資を供給する。

物流専門家の支援により、集積場所の管理や輸送を行う。

- ・千葉県倉庫協会
- ・千葉県トラック協会
- ・赤帽首都圏軽自動車運送協同組合千葉県支部
- ・日本通運(株)千葉支店
- ・ヤマト運輸(株)千葉主管支店
- ・ジェイコム千葉セントラル局
- ・(一社)AZ-COM丸和・支援ネットワークと協定を締結。

救援物資の受入集積場所  
[蘇我スポーツ公園]



## 7 感染症対策

各避難所における過密状態防止など、感染症対策を適切に行うため、「避難所開設・運営マニュアル」に感染症対策を反映(2022年4月～)

- ①避難者を受け入れる際の検温・手指消毒・健康管理チェック等
- ②避難者同士のソーシャルディスタンスの確保
- ③防災用テント・非接触型体温計・パーテーション・マスクなど資機材の整備
- ④避難所の一次受付で一般避難者と体調不良者を振分け(体調不良者を専用避難スペースへ)



◎町内自治会集会所を地域の避難施設として認定する制度を開始し、分散避難を推進(2021年～)

避難者の感染症対策として、自宅、親族・友人宅、町内自治会集会所、車中泊等、指定避難所以外へ**分散避難**

## 7 感染症対策

◎民間企業・団体などとの協定締結により、車中泊避難者等の受け入れ場所を提供

- 【稲毛区六方町】  
(株)プロロジス、三菱UFJ信託銀行(株)、  
白馬特定目的会社(プロロジスパーク1・2)
- 【若葉区小倉町】  
植草学園大学・植草学園短期大学
- 【中央区蘇我、花見川区天戸町】  
東部緑地(株) (ゴルフリゾートSOGA・ゴルフリゾート花見川)
- 【若葉区富田町】  
(株)千葉牧場(千葉ウシノヒロバ)
- 【市内提供施設】  
(株)ケーヨー



# 8 総合的な防災拠点となる新庁舎

## ● 新庁舎整備（総合防災拠点）

- ・2023年6月に全面開庁
- ・基礎免震により建物の揺れを低減
- ・電気室や非常用発電機室を2階以上に設置
- ・非常用発電機を連続72時間稼働できるだけの燃料を確保 等



## ● 総合防災情報システム稼働開始

総合防災拠点として危機管理センターを設置し、災害時には迅速な初動対応を実施するとともに、災害対応を支援するため、情報収集・保管、情報活用、情報発信の各機能を備えた総合防災情報システムの運用を行う。

千葉市 総合防災情報システム 被災害 令和5年 台風第7号

緊急情報  
緊急情報はありません。

受付数 (申請数)	重要度			受付対応状況		
	大	中	小	対応済	対応中	対応済
28 (0)	0	2	26	0	0	28
要望数	対応数			対応状況		
0	0	0	0	対応済	対応中	対応済
				0	0	0

お知らせ  
2023/08/15 防災情報 <令和5年 台風第7号> (第2号)

## 9 Jアラート(全国瞬時警報システム)

弾道ミサイルなどにより、本市に影響を及ぼす可能性がある場合は、Jアラートを活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを配信。

緊急速報メールで緊急情報をお知らせする。

### 受信したら

#### ● 屋外にいる場合

爆風等からの直接被害を軽減するために、近くの建物(できればコンクリート造り等頑丈な建物)の中又は地下に避難する。

近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

#### ● 屋内にいる場合

できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。



# IV 千葉市災害に強いまちづくり 政策パッケージ

【令和元年度の風水害(台風15号・19号・10月25日大雨)による被害】

- ・最大瞬間風速57.5m/s(観測史上1位)、3時間で1か月分の降雨量
- ・強風・倒木による大規模長期停電(最大94,600軒、最長20日間)
- ・大規模な通信途絶(停電による携帯電話の電波途絶、強風・倒木による固定電話網の寸断)、停電による断水
- ・大雨によるがけ崩れ(101か所、死者3人)、道路冠水(303か所)、住家等浸水(124軒)

令和2年1月策定

この経験を活かし、災害に強いモデル都市をつくる！

①  
電力の  
強靱化

②  
通信の  
強靱化

③  
土砂災害・  
冠水等  
対策の強化

④  
災害時の  
安心・安全  
の確保

⑤  
民間企業等  
との連携拡大

# 1 電力の強靱化

- 2020年度から2022年度にかけて、避難所となる公民館・市立学校182か所に太陽光発電設備と蓄電池を導入予定。(現在140か所導入済)
- 停電時でも照明などが使え、スマートフォンや携帯電話も充電可能となり、安心して頼れる避難所に！

## ■ 平時

太陽光発電の電力で、公民館・市立学校等の電力を賄い、蓄電池に余剰電気をためる



## ■ 停電時

平時に充電していた蓄電池の電力と太陽光発電で、避難所の電気を確保する

国補助金の活用や、民間事業者との連携により、市の追加負担はゼロ！

太陽光発電設備と蓄電池を備えた避難所では、停電時にも携帯電話の充電が可能に！



- 東京電力パワーグリッド(株)との協定締結により、電線の復旧と道路啓開の迅速化、リエゾン派遣による情報連携、電源車の派遣(東京電力パワーグリッド(株)立ち合いの下市による倒木処理が可能に)

## 2 通信の強靱化

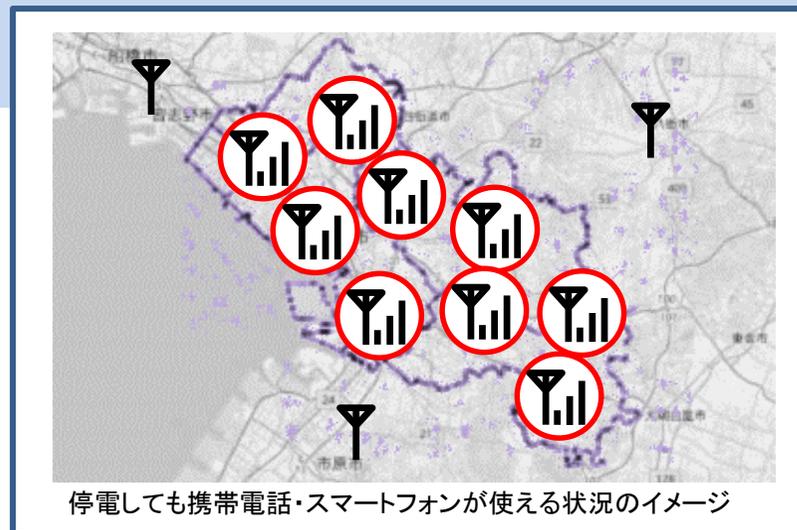
○停電が長期化しても、携帯電話やスマートフォンがつながる仕組みを通信事業者と連携して構築（携帯電話基地局の電力維持など）

○固定電話網の維持

- ・NTT東日本との協定締結により、電話線の復旧と道路啓開を迅速化（NTT東日本のリエゾンを市に派遣し、相互の情報連携を強化したとともにNTT東日本立会いの下、市による倒木処理が可能に）
- ・重要インフラに近接する森林整備を促進（危険木の伐採等）

○地域防災無線（携帯無線）の強化

災害時の稼働性能及び通信安定性が高いMCAアドバンス無線機の導入により、建物内を含め安定的な通話が可能に



# 3 土砂災害・冠水等対策の強化

## ○土砂災害対策

- 危険箇所について、県に対し早期調査・早期指定の要望
- 崩れたがけの復旧(災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業、地域防災がけ崩れ対策事業)
- 危険ながけ地付近の住民の移転費用の助成(がけ地近接等危険住宅移転助成)
- 急傾斜地崩壊対策事業の更なる推進

千葉市 急傾斜地 対策

検索



## ○土砂災害警戒区域等についての周知啓発

- 土砂災害の危険性や速やかな避難についての啓発チラシ配布  
→土砂災害警戒区域等に加え、今後、県が区域指定を行うための現地調査等を実施する予定である基礎調査予定箇所の近隣住民へのチラシ配布
- 千葉県宅地建物取引業協会千葉支部及び全日本不動産協会千葉県本部 との協定締結  
→住宅購入時にハザードマップにより危険箇所の情報提供

## ○冠水等対策

冠水・浸水の状況を踏まえ、一部前倒しにより対策を強化

(雨水貯留槽の設置、雨水管の新設、水位計の設置 ほか)

## 4 災害時の安全・安心の確保

### ○多様な手段で災害情報を収集

- SNSの投稿情報から情報を抽出するシステムを導入し、災害情報を迅速に収集

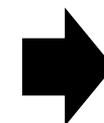


### ○避難所環境の整備

- スポットクーラーを全市立学校174箇所に設置
- 備蓄食料の充実(栄養補助食品等)や備蓄倉庫の増設
- 避難所内でのクラスター防止のため感染症対策資機材(段ボールベッド等)を整備

### ○断水対策の強化

- 受水槽を有する全ての避難所の受水槽へ蛇口を整備中
- 緊急時作業用車両を増車し、プッシュ型給水を強化



断水時の  
給水を可能に

## 5 民間企業等との連携拡大

### ○幅広い連携による災害対応の強化

- 設置可能な全ての公民館・市立学校等に太陽光発電設備・蓄電池を導入
- EV等で支援が必要な施設等に電気を届けるマッチングネットワークの構築
- 東京電力パワーグリッド(株)との協定締結により、電線の復旧と道路啓開の迅速化、リエゾン派遣による情報連携、電源車の派遣
- NTT東日本との協定締結により、電話線の復旧と道路啓開の迅速化、リエゾン派遣による情報連携
- 千葉県宅地建物取引業協会千葉支部及び全日本不動産協会千葉県本部との協定締結により、住宅購入時にハザードマップで危険箇所の情報提供
- 浄化槽清掃業者で組織する組合との協定締結により、農業集落排水の汚水移送を迅速化
- 民間企業・団体との協定締結により、ドローンを活用した災害対応を検討

**今後も様々な分野で連携を拡大！**